



やさしい能楽 1から始めるお仕舞体験講座

第10回『能楽体験ワークショップ』を開催しました！



平成26年7月10日(木)～8月24日(日)

ミュージズでは、日本の伝統芸能を広く知っていただくため、毎年「能楽体験ワークショップ」を開催し、今年で10回目になります。講師に観世流能楽師・遠藤喜久先生をお迎えし、小学3年生から70代まで44名の生徒さんが集まりました。

一般の部は「^{げんじょう}玄象」「^{ようろう}養老」「^{つるかめ}鶴亀」の仕舞を6回でお稽古しました。今年は仕舞の稽古以外にも、能面や能装束（衣裳）など、実際に舞台上で使用する道具を間近で見学したり、能の歴史やお囃子の解説など、例年以上に能への理解が深まる内容となりました。

そして、8月24日(日)には『触れてみよう！能楽の世界』の第1部に出演し、稽古の成果を発表しました。今年は10回目を記念して、観世喜正師による番外仕舞「^{ふなべんけい}船弁慶」や、第2部では「能のお話」、お客様と一緒に「たかさごや～」の合唱、装束の着付け解説、さらに能の大変おめでたい演目「^{たかさご}高砂」を鑑賞。例年以上に華やかな公演となりました。



摺り足

構え

能装束

小中学生の部では全3回で「^{ちくぶしま}竹生島」の“謡い”と“仕舞”をお稽古しました。なんと！初日で仕舞が完成！子供たちの吸収の早さには驚かされます。仕舞のほか、能面をスケッチしたり、能面マスクをつけて動いてみたり、楽しみながら能の勉強をしました。

小学3年生から毎年参加している高校生は、「^{りょうこ}龍虎」に挑戦。2人で稽古できたのは僅か3回でしたが、息の合った舞に先生も関心していました。



<生徒発表>一般の部

<生徒発表>小中学生の部

<連吟>



<生徒発表>高校生

番外仕舞「船弁慶」

「高砂」合唱



「竹生島」の稽古

能面マスク

能面のスケッチ

「龍虎」の稽古



装束の着付け解説

能「高砂」

集合写真

短い期間でしたが、生徒の皆さんにとっては大変充実した体験講座となりました。

また来年度も「能楽体験ワークショップ」を行う予定です。

能や仕舞に興味のある方、是非ご参加ください！

